

阿古屋塚あこやづか〔本堂の北にあり、五条坂の遊女阿古屋が塚なり。上に無銘の石塔辨天のやしろあり〕

空也上人くうやいせ太神宮参籠たいじんぐうのとき神殿よりけだかき御声にて

弥陀たのむ人を空しくなすならば我此国の神といはれじ

上人これを聞て

世の中はたゞ露の間の雨だよりつゐの住家は来世なりけり

空也上人

拾遺 一声も南無あみだ仏といふ人の蓮のうへにのぼらぬはなし

同